

出願および受験に関する注意事項

出願について

- ①不備のある出願書類、出願期間を過ぎて提出された出願書類は、一切受けません。
- ②提出された出願書類および納入された入学試験検定料は、理由の如何に関わらず返還いたしません。
- ③出願期間後の志望学科および試験日・試験時間・判定方法・配点方法等の変更や取消はできませんのでご注意ください。

心身に障がいがある等配慮が必要な場合の注意事項

障がいのある受験生（補聴器・拡大鏡・クラッチなどの器具を使用する場合を含む）などについては、受験時の配慮および入学後の修学について事前相談を行っています。必ず、**出願開始1ヵ月前までに入試種別・志望学科等を入学部にお申し出ください。**

※上記期限までに申し出ることができない場合（本学が指定した高等学校を対象に行う入学試験を受験する場合など）、可能な限り早い段階でお申し出ください。

- 障がいなどの程度・種類により、必要に応じて事前面談を行います。
- 出願にあたっては、予め専門医の診断書等の提出が必要となる場合があります。
- 「理学療法学科」「作業療法学科」「看護学科」では、病院・施設等において「臨床実習」を行う科目（卒業および国家試験受験資格取得のための必修科目）があります。この科目では、疾病や障がいのある人とのコミュニケーションをとりながら、生活機能や運動機能の回復を援助することが目的となっていますので、実習者には長期にわたる心身の健康が要請されます。

本学は、「佛教大学障がい学生支援ガイドライン」*に基づき、障がいがある学生の受入れに向けて、設備等の改善を行っています。個々の障がいの状況についての対応はご相談ください。

※詳細は本学WEBサイトの「障がい学生支援」（<https://www.bukkyo-u.ac.jp/campuslife/disability/>）をご参照ください。

佛教大学の在学学生および卒業生の出願について

佛教大学（通学課程、通信教育課程、大学院、別科）の在学学生（現在在籍している者）および卒業生が、学校推薦型選抜（公募制）・一般選抜（A日程）・一般選抜（B日程）・一般選抜（C日程）・大学入学共通テスト利用選抜（前期・後期）を受験する場合は、出願前に必ず入学部まで連絡してください。